

書香

1996. 9. 30

No. 28

目

次

図鑑への招待（理学部教授 小松美英子）……………1	附属図書館統計（平成5年度～平成7年度）……………8
＜諸報＞	参考図書案内……………10
電子図書館化に向けて	全国国立大学大型コレクション及び
情報サービス課長 重里信一……………2	自然科学系特別図書案内……………11
＜ニュース＞	図書館関係会議……………14
「小泉 時」氏ヘルン文庫を訪問……………5	平成8年度附属図書館商議員名簿
増築建物骨組みが出来あがる……………5	（平成8年9月1日現在）……………14
＜シリーズ＞	
《CD-ROM 情報検索サービスの紹介（IX）》……………6	
《オンライン情報検索サービスの紹介（IX）》……………7	

図鑑への招待

理学部 教授 小松美英子（こまつ みえこ）

『科学』（岩波書店）の8月号の特集が“構造生物学はなにをめざすか”というので、発生学を専門とする著者は、その号の発行を楽しみにしていた。しかし、その特集は遺伝子の構造などを対象にした分子生物学に関するものであった。このことが示すように、現在の生物学はDNAやタンパク質の構造などに興味の焦点が移っている。

さて、DNAやタンパク質の研究においても、その結果を発表する際にその動物の種名を明示する必要がある。そこで、多くの生物学者は分類学者に種の同定を依頼することになる。一方、アマチュアは図鑑をみて、生物の名前を知ることが多い。近年、博物学は過去の学問のように思われがちであるが、生物の多様性が問題にされる昨今、この分野は現代生物学の最も基礎であろう。

ここで、少々図鑑の歴史に目を移すことにしよう。未だ写真技術がなく、ある生物の姿形を他に伝えるには、写生による図しかなかった時代には、図またはそれを集めた図鑑は大変貴重なものであった。しかし、それが世に受け入れられたのは、15世紀に開発された活版印刷が実用化された以後である。やがて、活版技術と木版画の組み合わせによって、1500年代中期以降、単に解説のための図というよりは、芸術品と呼ぶにふさわしい作品が次々に発表された。K. ゲスナーの『動物誌』（1551-1558）、O. ブルンフェスの『本草写生図集』（1530）などは初期の代表例である。その後、

銅板が用いられ、図はさらに精密になり、多くの傑作があらわれた。これらは科学的な正確さと高い芸術性をもつとともに、視覚を通じての情報伝達者としての側面も見逃すことが出来ない。

本邦に関するものでは、栗本丹州の『千蟲譜』（文化8年＝1811）をはじめ多くの図譜がある。なかでも、P. ツンベルグの『日本動物誌』（1882）とF. シーボルト編『日本動物誌』（1833-1850）中のW. ド・ハーンによる甲殻類の項などは、科学性、芸術性を兼ね備えた傑作と言えよう。

近年、図は写真にその座を譲り、芸術性が失われたようで寂しいが、視覚に訴える情報伝達者としての図鑑の使命は不動だにしていけない。

最近、著者がよく利用するのは保育社の『原色検索日本海岸動物図鑑』で、多くの写真とともに検索が可能で、動物学の専門家ばかりでなく、一般の方も楽しみつつ海岸の動物の種名を知ることが出来る。ただ、価格が高いのが玉に瑕であるが（Ⅰ、Ⅱあわせて5万円）、このような図鑑こそ図書館にふさわしいのではないかと考える。

「百聞は一見にしかず」といわれ、ごく短時間に多くの情報が得られる図鑑は、もっと多くの人々に利用されても良いのではないかと思われる。自然志向と云われながらも、実際に本物を間近にみる機会が少ない今日、教育的にも趣味の点からも、図鑑の活用が期待される処である。

電子図書館化に向けて

情報サービス課長 重里 信一

最近、新聞紙上に載らない日がない位インターネットという言葉が日常化している。平成8年度通信白書によると1996年1月現在、全世界では約947万台のホストコンピュータがインターネットに接続され、その利用者は1億人に迫るとされている。このような状況の中でインターネット上に流通する情報も急速に増加しており、図書館サービスもこれら情報の有効活用を図る電子図書館化に向け、その変革を迫られている。折しもこの7月学術審議会から文部大臣に対し「大学図書館における電子図書館的機能の充実・強化について」という建議が行われた。

電子図書館は、Electronic Library, Digital

Library 最近では Virtual Library の訳語として使われており、同建議では、「電子的情報資料を収集・作成・整理・保存し、ネットワークを介して提供するとともに、外部の情報資源へのアクセスを可能とする機能をもつもの」と定義されている。

新しいデータや情報の90%以上が何らかの形で電子化されていると言われる現在、利用者自身がネットワークを介して直接必要とする情報を得ることが可能となってきた（図1）。ここでは、ネットワーク自体が Virtual Library（仮想図書館）の様相を呈している。

このような状況において大学図書館に求められ

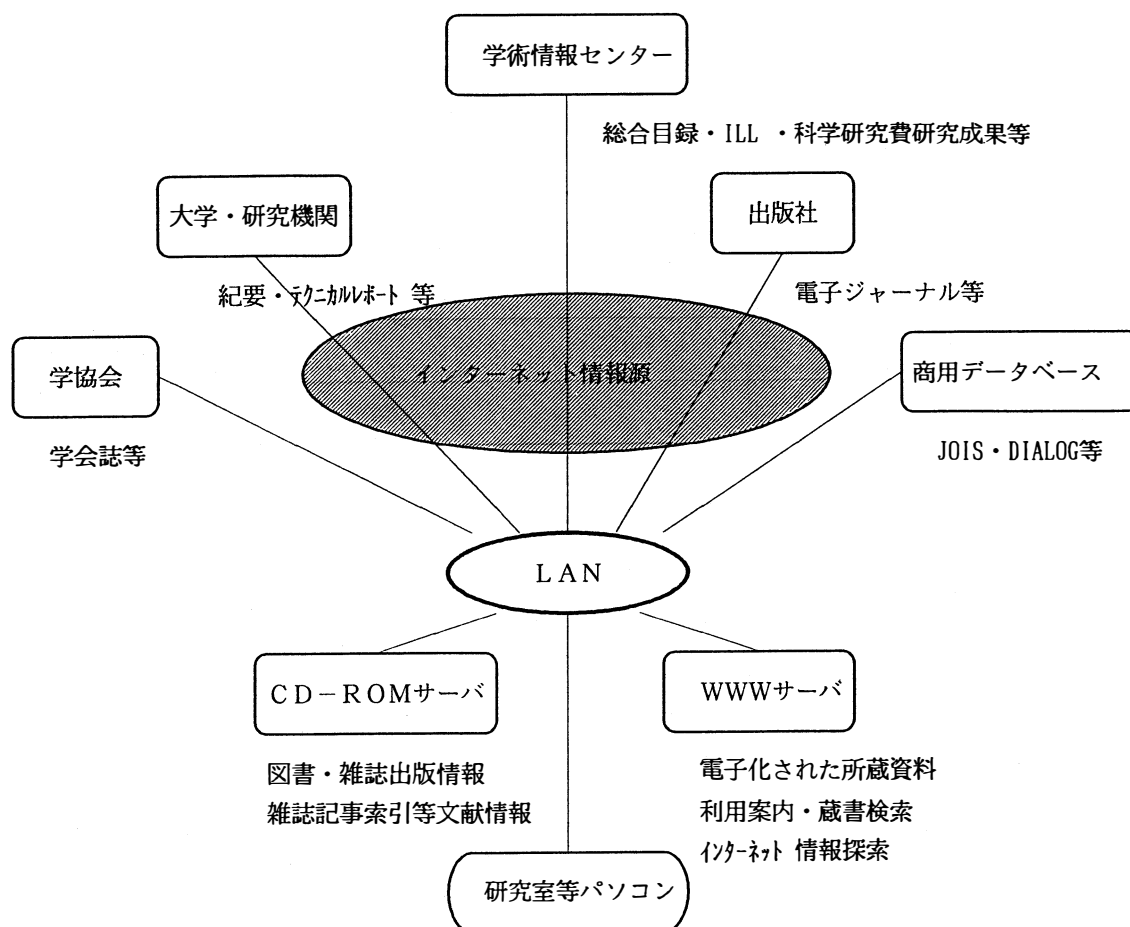


図1) 電子図書館システム概念図

る電子図書館的機能とはどのようなものであろうか。国立大学図書館協議会図書館情報システム特別委員会次期電算化システム専門委員会第3次報告（平成8年5月）によると

(1) 電子情報の蓄積と保存

情報資料の収集・蓄積とその保存という図書館の機能をネットワーク上に流通する情報資源にまで拡大し、それらを適切に評価し、ストック型の情報として定着させることにより、情報資源へのアクセスをトータルに保証していく。

(2) 著作権のある資料の電子的提供

図書館が、CD-ROM化された資料の提供やネットワークで提供される電子的情報の利用契約の窓口となる。また、著作権のある資料を電子化する場合には、出版社や著作権者との交渉の窓口にもなる。（資料の電子化による蓄積、提供は有線送信権に抵触するとされ、マルチメディア化やネットワーク化に対応して著作権制度そのものの見直しも行われている。）

(3) 教育支援機能の強化

カリキュラムと緊密にリンクし、学生の学習を支援する電子化情報サービス、例えば、教科書・参考書、授業のシラバスをネットワークを通じて電子的に提供するサービス等を実施する。

(4) 情報へのアクセシビリティの向上

インターネット情報検索、CD-ROM情報検索、OPAC（オンライン蔵書検索）等それぞれ別々のシステムとして提供されてきた利用者端末のインターフェースを一意のプロトコルとして定義するISO-10162, 10163（ANSI Z 39.50）に対応させ、利用しやすいシステムに改善する。

(5) 公開性の確保

電子化のメリットは、時間的、空間的な制約を

排して、情報へのアクセスが可能であるという点にあり、大学図書館に求められている、生涯学習への対応、地域公開等の重要なツールとして活用する。

があげられている。

既に、NII（National Information Infrastructure）の整備が進む米国では、いくつかの電子図書館プロジェクトが先行している。日本では、関西文化学術研究都市を中心に電子図書館システムが試作されており、また、通産省と国立国会図書館が組んでパイロット電子図書館システムの開発を行っている。一方、今年度に入って奈良先端科学技術大学院大学で、電子図書館が開館し（図2）、来年4月、学術情報センターで電子図書館サービスが実施される予定（図3）である。

既に多くの大学でOPACが公開され、図書館のホームページが開設されている。

本学附属図書館でも、OPACの公開（平成6年2月）、ホームページの開設（平成7年5月）に続き、本年4月から8台のネットワーク接続端末を利用者に開放し、インターネット情報探索サービスを実施している。今後、各種情報資源へのナビゲーション機能を充実するとともに、所蔵資料の電子化等による情報発信にも積極的に取り組まなければならない。

建議でも触れられているが、大学図書館は、その基本的な機能である図書や雑誌等の紙媒体資料の収集・保存及び提供を、今後とも継続・発展させるとともに、この現有の機能との調和を図りつつ電子図書館的機能の整備に努めることが求められている。

注：WWW（World Wide Web）

WWWは、CERN（ヨーロッパ素粒子物理学研究所）で開発されたネットワーク利用を前提とした分散型の情報提供システムで、文字情報以外に音声、動画像も扱うことができる。

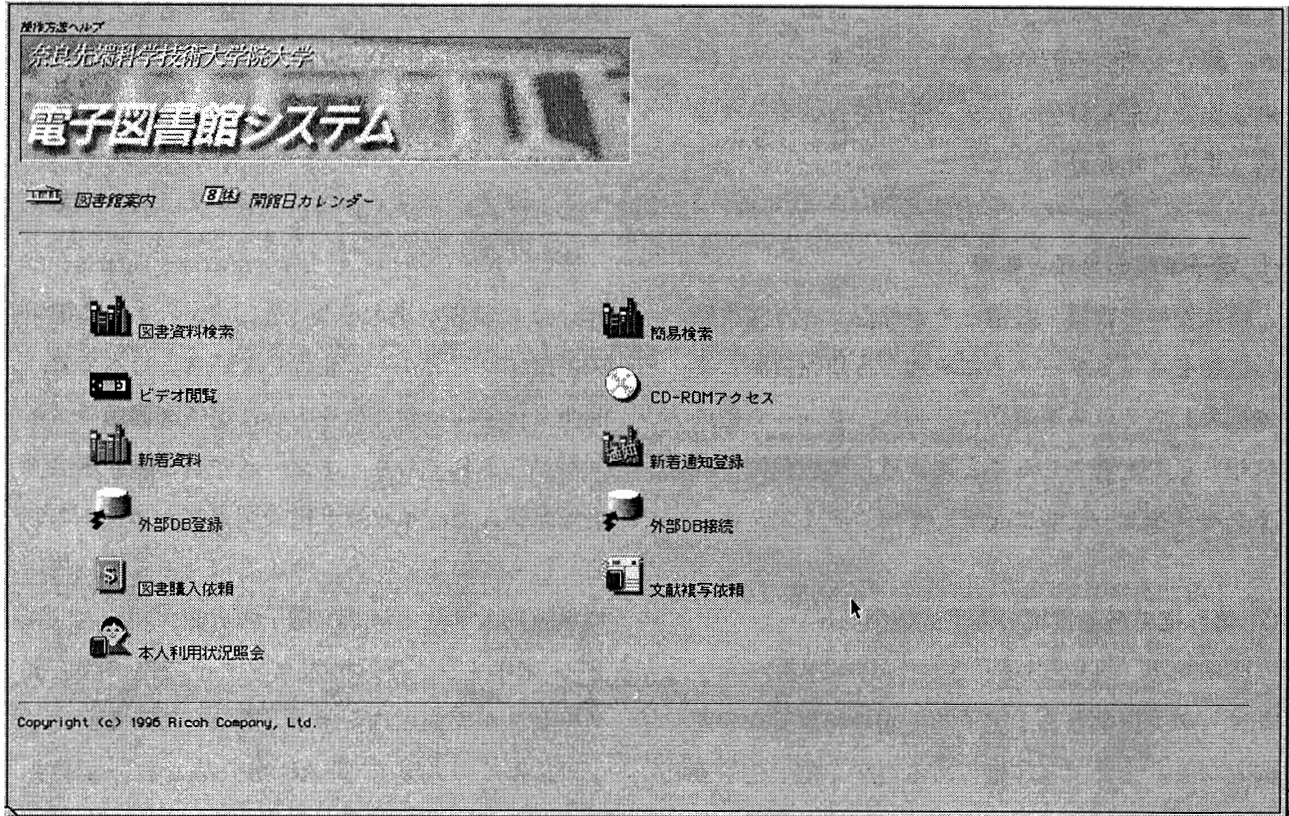


図2) 奈良先端科学技術大学院大学のホームページ

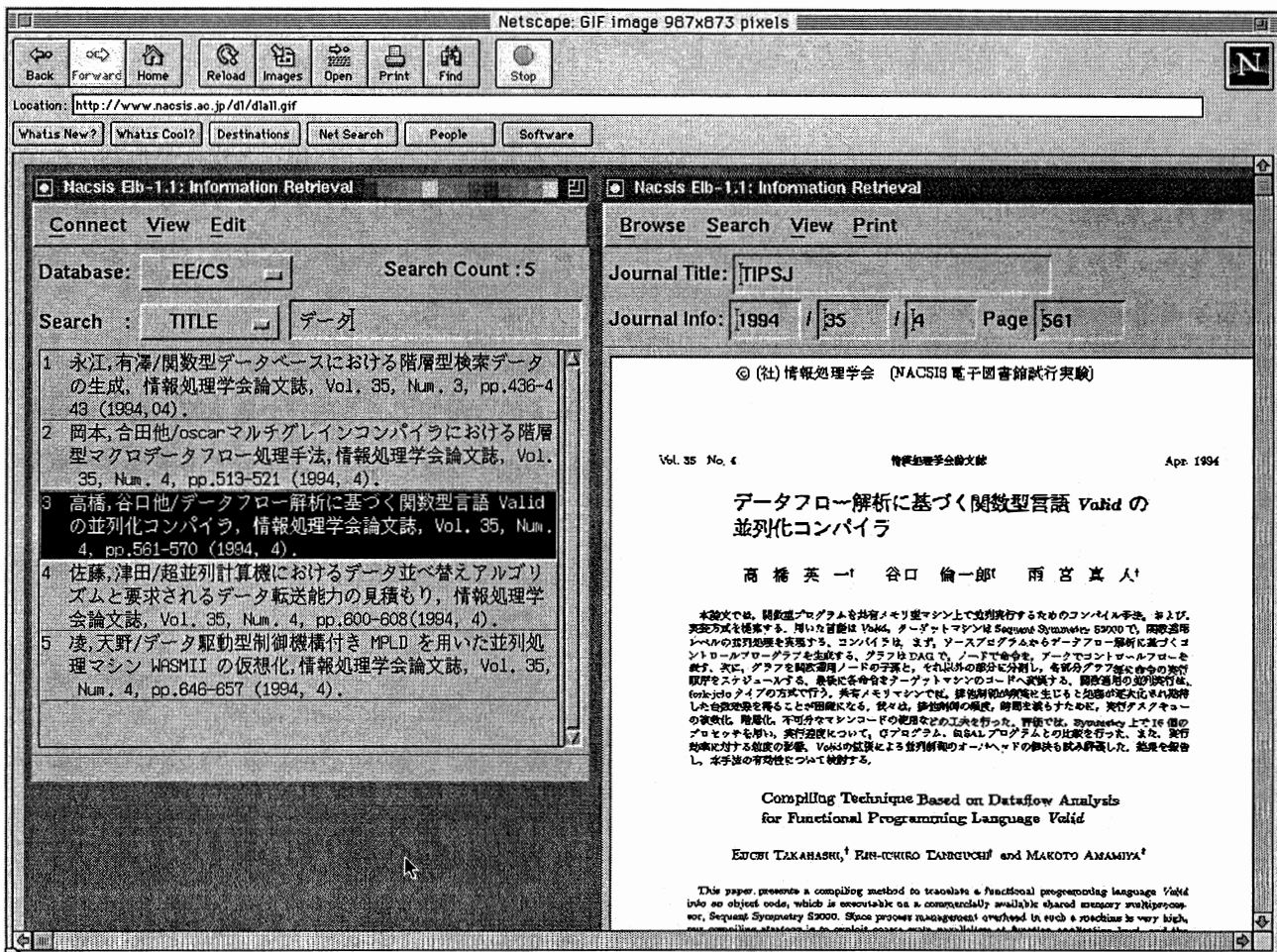
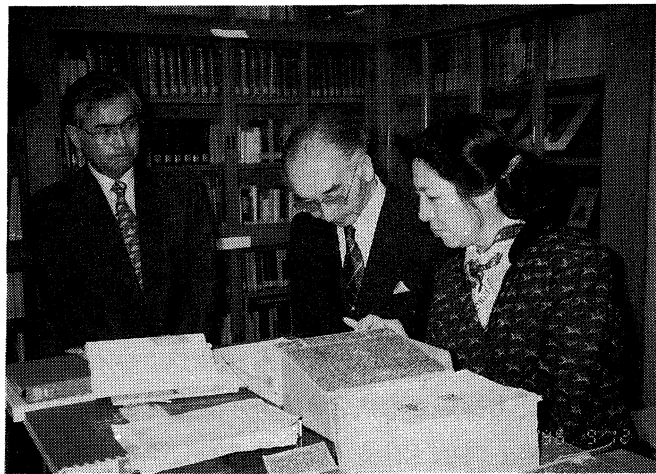


図3) 学術情報センターの電子図書館サービス

小泉 時 氏(小泉八雲の孫) ヘルン文庫を訪問

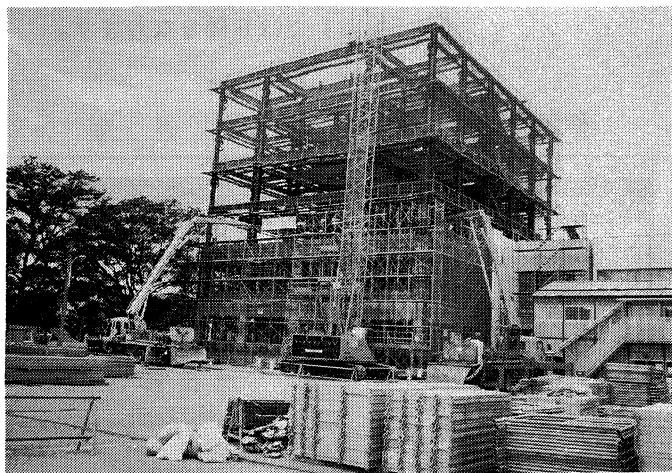
平成8年9月12日、小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)の孫にあたる「小泉 時」氏が附属図書館を訪問され、八雲の貴重な蔵書を納めている「ヘルン文庫」や、現在増・改築中の図書館内を見学された。

氏は、妻の尚子さんや八雲の研究者らと共に来訪され、今回が3回目となる。瀧沢館長から図書館の増築計画の内容を聞いた後、文庫に収蔵されている八雲の直筆「神國日本」の原稿にふれられ、保存状態の良さに驚かれていた。



「神國日本」を見入る小泉 時氏夫妻

増築建物 骨組みが出来あがる



コンクリート打ちが始まった増築建物

去る、平成8年3月25日着工した附属図書館増築の建物が、このほど6階建ての骨組みが出来あがり、床、天井へのコンクリート打ちが始まった。竣工は、平成9年2月末の予定です。

また、増築に伴い8月から始まった本館の改修工事第1工期が9月末竣工し、10月14日から部分開館いたします。引き続き、改修工事(第2工期、第3工期)が12月末まで行われますので、騒音等でご迷惑をおかけしますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。

《CD-ROM 情報検索サービスの紹介 (IX)》

雑誌記事索引

国立国会図書館が作成する雑誌記事索引は「人文・社会編」と「科学技術編」の2分野に分けて冊子体で刊行されてきたが、1995年12月受入雑誌分で廃刊となり、1996年1月からはデータベースのみとなりました。このデータをCD-ROM化したものが、「NDL CD-ROM Line 雑誌記事索引」です。検索可能なデータは、国内で刊行された雑誌約3,300誌に掲載された記事についてのデータですが、1996年6月以降収録分は約5,500誌となり、「週刊文春」などの週刊誌、「現代」などの一般月刊誌も採録され内容がより一層充実します。現在 [1990.1-1994.12] と [1995.1-1996.5] の2枚のディスクからなり、検索方法は2通りです。

* メニュー検索

検索したい項目（論題中の単語・論題名・著者名・分類コード・雑誌名）にカーソルを移動させ、検索条件を入力して行います。

雑誌論文として発表されている資料を探す場合、その雑誌論文がどの雑誌のいつの号の何ページにでているのか調べたり、テーマを絞ってどのような論文が発表されているか調べる場合、このCD-ROM 検索を利用します。

探したいテーマ（例えば、オンライン検索）の言葉を入力して検索すれば、データが出てきます。

画面の流れに沿って説明すると初期選択画面でメニュー検索 [1] を選び、論題中の単語の項目に『オンライン検索』と入力します。日本語入力モードを解除してから F10 : 検索を押します。結果は3件で一覧表示画面になり、画面下部に表示される操作が可能です。詳細表示は、1件ずつ順番に表示させる必要があります。黄色の項目が、雑誌名、巻号、刊行年月日、ページです。

ダウンロードは機能設定で指定されたドライブ名、ファイル名にコピーします。データは、MS-DOS のテキストファイルとなります。

項目間及び単語間の掛け合わせは AND, OR が使えます。漢字入力には全角でなければなりません。検索方法は「前方一致検索」と「完全一致検索」が用意されています。通常は前方一致検索。完全一致検索の場合は「/」をつけます。結果は刊行年月の新しい順に表示されます。思い付いた言葉を入力して、F3 : 用語一覧を選ぶと関連する単語が表示されます。

* コマンド検索

検索内容を検索式（コマンド文およびその組み合わせ）で表し、検索を行います。検索結果は履歴として残し、履歴どうしの組み合わせによる検索が可能です。HI : 履歴検索 * : 論理積 + : 論理和 # : 論理差 () : 論理式の一部
検索項目間の検索は、履歴検索コマンドにより検索No.を組み合わせで行います。一つの式内で複数のキーを組み合わせる場合の優先順位は左から右となります。() 指定がある場合はそれを優先します。

画面の説明としては、コマンド検索 [2] を選んだ場合、いくつかの検索結果の画面が下記のようにになります。

『オンライン』*『検索』では6件となります。

(検索例)

検索No	件数	コマンド	履歴
1	677	KW ネットワーク	
2	75	KW オンライン	
3	61	KW CD-ROM	
4	8	KW 情報検索	
5	142	KW データベース	
6	15	TI 電子出版	
7	0	TI 検索/	
8	81	KW 図書館	
9	82	AJ 図書館	
10	6	HI 2+8	
11	0	HI 6+9	
12	3	HI 3+5	
13	813	CC u21	
14	8	HI 5+13	
15	1	HI 1+9	
16	84	KW 検索	
17	3	HI 1+16	
18	69	AJ 図書館	

au=[文部省]
:初期選択 :入力消去 :用語一覧 :CD交換 :絞り込み :印刷
:ダウンロード :一覧表示 :HELP :検索

(情報サービス課学術情報係 内3706)

e-mail: lsiul@cns.toyama-u.ac.jp

《オンライン情報検索サービスの紹介 (IX)》

WINET

WINET (Women's Information Network System) は、国立婦人教育会館が提供する女性および家族に関するデータベースの検索システムです。文献情報検索システムと学習情報検索システムの2種類から構成されています。

(1) 文献情報検索システム

1. 図書資料データベース

婦人教育情報センターが所蔵している女性・家族に関する図書のうち、一般出版社が刊行した図書、中央省庁の調査・報告書、企業の調査資料、婦人団体・グループ等が刊行した資料のデータベースです。昭和62年度以降受け入れた和書、洋書について、書名、著者名、出版社、出版年等の書誌事項および分類、キーワードを主なデータとして収録しています。

2. 地方行政資料データベース

都道府県・市区町村の教育委員会、婦人問題担当課(室)など地方自治体が刊行した資料のデータベースです。資料の特性上、全件がデータベース化されており、図書資料データベースと同じく、書名、著者名、キーワード等から調べます。

3. 和雑誌記事データベース

昭和53年度以降受け入れた逐次刊行物のうち、約200誌に掲載された女性・家族に関する記事・論文を選択し、データベース化したものです。論題、著者名(座談会参加者やシンポジウム等の発表者も含む)、特集名、掲載雑誌名、巻号、刊行年等の書誌事項及びキーワードを主なデータとして収録しています。

4. 新聞記事インデックスデータベース

全国紙・地方紙約70紙に掲載された、女性及び家族に関する記事(昭和52年以降のもの)のデータベースです。見出し語、キーワード、人名、新聞名、掲載月日などをデータとして収録し、記事そのものは含まれていません。キーワードは新聞記事に掲載された言葉(自然語)をそのまま用いています。

(2) 学習情報検索システム

1. 女性学データベース

大学・短大等の高等教育機関における女性学関連科目に関する調査の結果をデータベース化したものです。実施大学名、大学の住所、科目名、テーマ名、担当者、担当者の専門分野、開講時期、テーマ選択理由、受講者数、単位数、公開・非公開、講義の進め方等を主なデータ項目としています。

2. 学習事例データベース

都道府県・市町村が実施した女性及び家庭教育に関する学級・講座、講演会等の事業内容についてデータベース化したものです。事業の名称、テーマ名、主催者、事業目的、開催期間、講師名等を主なデータ項目としています。

3. 施設データベース

婦人教育会館、婦人会館、女性センター、働く婦人の家、農村婦人の家等の婦人関連施設、及び都道府県生涯学習センター等の現況をデータベース化したものです。施設名称、設置者・管理運営者、住所、設立年、設置目的、利用対象者等を主なデータ項目としています。

以上データベースの説明ですが、操作は代行検索のため省略させていただきます。料金は無料でインターネット接続が可能ですが、パスワードは機関や組織に発行されており、検索を希望する方は、附属図書館にお申し込みください。

女性・家族に関するものですが、主題(心理学、教育等)などで検索してみるのも価値があると思います。<<URL <http://www.nwec.go.jp>>>

☆☆☆★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

附属図書館では、2次資料のデータベースを代行検索しております。有料が主ですが、キーワード等でオンライン検索すれば、必要な情報が簡単に入手できますので大いに利用してください。

(情報サービス課学術情報係 内3706)
e-mail: lsiul@cns.toyama-u.ac.jp

—— 附属図書館統計 (平成5年度～平成7年度) ——

区 分		平成5年度	平成6年度	平成7年度
蔵 書	和	542,995 冊	557,723 冊	571,003 冊
	洋	251,847 冊	258,781 冊	265,177 冊
	計	794,842 冊	816,504 冊	836,180 冊
所 蔵 雑 誌 数	和	9,044 種	9,406 種	9,786 種
	洋	4,477 種	4,612 種	4,724 種
	計	13,521 種	14,018 種	14,510 種
年 間 受 入 数	和	14,306 冊	14,728 冊	13,280 冊
	洋	6,993 冊	6,934 冊	6,396 冊
	計	21,299 冊	21,662 冊	19,676 冊
年 間 受 入 雑 誌 数	和	4,800 種 5,692 部	4,807 種 5,664 部	5,066 種 6,049 部
	洋	1,676 種 1,802 部	1,674 種 1,795 部	1,691 種 1,826 部
	計	6,473 種 7,494 部	6,481 種 7,459 部	6,757 種 7,875 部
年 間 製 本 冊 数 及 び 金 額	冊 数	5,119 冊	4,968 冊	4,697 冊
	金 額	8,118,067 円	8,038,248 円	7,609,138 円
奉 仕 対 象 者 数	学 生	6,938 人	7,229 人	7,372 人
	教 職 員	793 人	797 人	803 人
年 間 入 館 者 数 本 館	時 間 内	175,628 人/開館 273 日	150,206 人/開館 257 日	158,651 人/開館 274 日
	時 間 外	30,242 人/開館 202 日	30,474 人/開館 206 日	31,219 人/開館 200 日
年 間 入 館 者 数 工 学 専 門 図 書 室	時 間 内	52,605 人/開館 241 日	61,022 人/開館 273 日	83,355 人/開館 275 日
	時 間 外	9,502 人/開館 186 日	9,563 人/開館 186 日	12,548 人/開館 199 日
年 間 館 外 貸 出 冊 数 本 館	学 生	18,806 人 / 36,834 冊	17,060 人 / 35,754 冊	17,017 人 / 33,868 冊
	教 職 員	3,450 人 / 23,309 冊	3,439 人 / 25,139 冊	3,769 人 / 23,234 冊

区 分		平成 5 年度	平成 6 年度	平成 7 年度	
年間館外貸出冊数 工学専門図書室	学 生	6,994 人 12,383 冊	6,929 人 13,685 冊	8,030 人 15,653 冊	
	教 職 員	3,162 人 7,192 冊	3,269 人 6,794 冊	3,069 人 5,232 冊	
参 考 業 務 利 用 者 件 数 (利用者別)	学 生	2,497 件	2,798 件	2,850 件	
	教 職 員	2,815 件	2,543 件	4,790 件	
	学 外 者	3,317 件	1,135 件	1,136 件	
参 考 業 務 利 用 者 件 数 (業務内容別)	文献所在 調 査	3,024 件	3,384 件	5,092 件	
	事項調査	1,890 件	1,482 件	1,169 件	
	利用指導	3,715 件	1,610 件	2,515 件	
相 互 貸 借 現 物 相 互 貸 借	貸	国内	329 冊	287 冊	314 冊
		国外	0 冊	0 冊	0 冊
	借	国内	97 冊	82 冊	88 冊
		国外	0 冊	0 冊	0 冊
文 献 複 写	学 内	2,815 件 19,673 枚	3,090 件 19,942 枚	1,346 件 12,617 枚	
	学 外	受託	2,988 件 27,270 枚	3,622 件 33,163 枚	4,618 件 40,160 枚
		依頼	2,461 件 21,954 枚	3,104 件 28,664 枚	3,650 件 34,746 枚
図 書 館 職 員 数	総 数	26 人	26 人	29 人	
	定 員	18 人	18 人	19 人	
	定員外	8 人	8 人	10 人	
図 書 館 職 員 1 人 当 奉 仕 対 象 者 数	定 員	430 人	446 人	431 人	
	定員外 含 む	297 人	309 人	282 人	
図 書 館 資 料 購 入 費 (千円)		183,250 千円	185,132 千円	157,744 千円	

参 考 図 書 案 内

平成7年度に購入しました開架閲覧室備付けの参考図書は、下記のとおりです。
多くの利用をお待ちしています。

1. 中国文学年鑑 '93
2. ブリタニカ国際年鑑 '95
3. 国際連合世界統計年鑑
4. 日本古墳大辞典
5. 日本国勢図会 '95-'96
6. 書誌年鑑 '94
7. ブックページ '94
8. 人物書誌索引
9. 最新中国地名事典
10. 現代物古者事典
11. 明治・大正・昭和前期雑誌記事索引集成
11-20巻
12. 雑誌記事索引人文社会編累積索引版 '85-'89
13. 最新行政大事典 1-7 巻
14. 日本物流年鑑 '95
15. 日本分県地図地名総覧平成8年版
16. 化学辞典
17. 全国試験研究機関名鑑 '95-'96 全4巻
18. 新編英和活用大辞典
19. 雑誌重要記事目録第1-9冊
20. 日本史大事典 1-7 巻
21. 金融辞典
22. フランス百科全書絵引
23. 字訓
24. 字統
25. ワープロのための漢字使い分け辞典
26. 俳文学大辞典
27. 日本書籍総目録 '95
28. 学校体育授業事典
29. 植物の事典
30. 国際化学物質安全カード (ICSC) 日本語版
第2集
31. 英語教育現代キーワード事典
32. 原色茶花大事典
33. 原色食品衛生図鑑
34. 著作権台帳：文化人名録 '95
35. 大辞泉
36. 英語なんでも情報辞典Q&A
37. 心理学事典
38. 中国成語事典
39. ディリリーコンサイス英和・カタカナ語辞典
40. ディリリーコンサイス漢字辞典
41. ボールゲーム指導事典
42. 図解植物観察事典
43. 生化学辞典
44. 元素の事典
45. 微粒子ハンドブック
46. 生理・生化学用語辞典
47. 化学便覧 改訂4版
48. タイ日辞典 改訂版
49. 国際連合貿易統計年鑑 Vol.1.42, 1-2
50. 言語学大辞典 第6巻
51. 光測定ハンドブック
52. 火山の事典
53. 分子生物学辞典
54. 学生化学用語辞典
55. 図説世界の宗教大辞典
56. 日本地名大辞典 1-6 巻
 1. Duden. Bd, 7-8
 2. Wer ist Wer ?
 3. The Years work in English studies Vol.
73-74
 4. Dictionary of natural products. Vol. 5-7
 5. The History of econometrics Vol. 1-2
 6. Britannica book of the year 1995
 7. Oxford Latin dictionary
 8. The Oxford dictionary of the Christian
Church
 9. A Latin dictionary founded on Andrews'
edition of Freund's Latin Dictionary
 10. Encyclopedia of library and information
science Vol. 55-57
 11. CRC Handbook of chemistry and physics
 12. Foundations of analytical Marxism
Vol.1-2
 13. International directory of business and
management scholars and research Vol.1-2
 14. Law books in print 7th ed. Vol.1-6
 15. The Europa world year book 1995. Vol.1-2

工学専門図書室

- | | |
|--|--|
| 1. 電子通信用語辞典 | 1. Characterization of materials. part 2 |
| 2. 物理学辞典 | 2. Electronic and magnetic properties of metals and ceramics. part 2 |
| 3. CGハンドブック：Computer graphics | 3. Processing of metals and alloys |
| 4. ニューロ・ファジィ・AIハンドブック | 4. Structure and properties of ceramics |
| 5. 結晶成長ハンドブック | 5. Structure and properties of composites |
| 6. 熱流体ハンドブック：現象と支配方程式 | 6. Structure and properties of polymers |
| 7. 化学便覧，応用化学編 1-2 | |
| 8. 金属便覧 | |
| 9. 世界のバイオ企業2000社の主要企業の研究開発・事業化動向 '94-'95 | |

全国国立大学大型コレクション及び自然科学系特別図書案内

(平成8年4月～平成8年9月)

下記の大学から利用の案内がありましたのでお知らせいたします。
資料の利用については、参考調査係へお尋ねください。

大 学 名	資 料 名
熊 本 大 学	Ethnic Minorities, Immigrants and Emigrants : Global Phenomenon and Problem (少数民族と移出入民：地球規模の現象と課題)
福 岡 教 育 大 学	スポーツ教育情報の総合的研究 (Physical education, sports science, sports medicine and physical fitness)
奈 良 女 子 大 学	マイクロ版近代文学館4. 新小説1セット (新小説総目次 執筆者索引を含む) Beilsteins Handbook of Organic Chemistry (バイルシュタイン有機化合物ハンドブック) series III Vol. 1～Vol. 16 series III/IV Vol. 17～Vol. 27
宇 都 宮 大 学	米国学位論文「情報科学関係学位論文コレクション」 マイクロフィッシュ版 1992～1995年 631点
宮 崎 大 学	Landolt - Börnstein Numerical Data and Functional Relationships in Science and Technology, New Series. Group II (45 items), IV (15 items) Substance Index 1993 Subvolume a Substance Index 1993 Subvolume b Substance Index 1993 Subvolume c (3 items)

大 学 名	資 料 名
北海道教育大学	静嘉堂文庫所蔵国語学資料集成目録・静嘉堂文庫所蔵 古辭書集成目録（マイクロフィルム版）1部
福 島 大 学	NATO ASI Series, series F ; Computer and System Sciences, 102 Vols. （北大西洋条約機構科学事務局最新研究機関シリーズ F ; コンピュータと システム科学に関する研究双書 102 Vols）
信 州 大 学	The United States Strategic Bombing Survey (Pacific) Iset (50 vols) （太平洋戦争白書 全50巻） Landolt-Börnstein : Numerical Data and Functional Relationships in Science and Technology. New Series. Group 2, 4 （ランドルトーベルンシュタイン物理数値データ集 グループ2, グループ4）
横浜国立大学	Landolt-Börnstein, Numerical Data and Functional Relationships in Science and Technology. New Series. Group I - VII (114 vols)
新 潟 大 学	機能性物質事典（有機化合物辞典外9辞典）
鳥 取 大 学	Landolt-Börnstein Numerical Data and Functional Relationships in Science and Technology. New Series. Group III （ランドルトーベルンシュタイン 科学・技術数値データ集 新版第3集）
島 根 大 学	Beilsteins Handbuch der Organischen Chemie 3. Ergänzungswerk （バイルシュタイン有機科学ハンドブック 第3増補版） Bd.5-6, 8, 10-16
茨 城 大 学	Beilsteins Handbuch der Organischen Chemie 2. Ergänzung Werk （バイルシュタイン有機科学ハンドブック 第2増補版）31冊 Bd.1~Bd.29
高 知 大 学	CA 12th collective Index on CD-ROM CA 12th collective abstracts on CD-ROM
愛知教育大学	化学辞典シリーズ 全39冊 Dictionary of organometallic compounds（有機金属化合物大辞典） 5 vols.- 2nd ed London, Chapman and Hall, 1995 外10辞典
秋 田 大 学	18世紀シェイクスピアコレクション 全82冊 Dictionary of Inorganic Compounds.（無機化合物大事典） Main Work, 1st Supplement, 2nd Supplement 全7冊
神戸商船大学	交通関係基本学術雑誌バックナンバーマイクロ版集成
奈良教育大学	The Works of Geoffrey Chaucer, Edited by F.S.Ellis Printed by William Morris. (Kelmescott press) 1896
山 梨 大 学	Powder diffraction file (ICCD X線粉末回析データブック)
兵庫教育大学	15-20世紀西欧教育史貴重資料大集成 マイクロフィッシュ版 （History of Education : 15th-20th Century Microfiche ed.） 全26ユニット 12, 427タイトル 32, 508フィッシュ

大 学 名	資 料 名
群 馬 大 学	災害・災異コレクション（明治期以降）1組（901点）
三 重 大 学	グメリンハンドブック GMELIN Handbook of Inorganic and Organometallic Chemistry System No.1~4, 6~9, 13~15, 20~22, 27, 28, 32, 35, 41, 48, 52, 56~58, 60
九州芸術工科大学	SDP「気象官署の地上気象観測データ」一式 1963~1995年分 気象官署80地点（理科年表（丸善刊）に記載の気象観測地点）
滋 賀 大 学	16-20世紀ゲリッツェン女性史研究文献集成 The Gerritsen Collection of Women's History, 1543-1945 4,736 titles on 17,556 microfiches and 244 reels of 35mm microfilm
埼 玉 大 学	AMS Alloy Phase Diagram Series (AMS 合金相図シリーズ) 全21巻
豊橋技術科学大学	Handbook of ternary alloy phase diagrams （三元合金状態図集）全10巻
香 川 大 学	Le Monde. Years 1944-1994 Microfilm Edition
琉 球 大 学	在米・日系移民新聞コレクション（マイクロフィルム） Landolt-Börnstein Zahlenwerte und Funktionen aus Naturwissenschaften und Technik, neue Serie/Gesamtherausgabe, K.-H. Hellwege ; Gruppe 3. Kristall- und Festkörperphysik
岩 手 大 学	Ultra Violet Spectra. Vol. 1-15

（平成7年4月～平成8年3月：追加）

大 学 名	資 料 名
北見工業大学	Comprehensive organometallic chemistry II （有機金属化学全書II）全14巻
豊橋技術科学大学	Irish University Press Series of British Parliamentary Papers （1801-1900）：Blue Book（19世紀英国議会文書）1000 Vols
室 蘭 工 業 大 学	Methods in Enzymology. (Academic Press, Inc USA)
東京商船大学	Gmelins Handbuch der Anorganischen Chemie System-Nr. 2. 4. 6. 14. 23. 52. 53. 54. 59. 60 （グメリン無機および有機金属化学全書）
鹿屋体育大学	CD-ROM (Biological Abstracts on CD) 1985~1994年版

図書館関係会議

(平成8年4月～平成8年9月)

- 第1回年史編纂委員会
期日 平成8年4月16日
場所 附属図書館会議室
- 第1回附属図書館商議会
期日 平成8年4月23日
場所 附属図書館会議室
- 第47回北信越地区国立大学図書館協議会
期日 平成8年4月25日～26日
場所 信州大学
- 第2回附属図書館商議会
期日 平成8年5月16日
場所 附属図書館会議室
- 第1回年史編纂構成・項目等検討小委員会
期日 平成8年5月21日
場所 附属図書館会議室
- 第1回附属図書館機能強化検討小委員会
期日 平成8年5月23日
場所 附属図書館会議室
- 平成8年度国立大学附属図書館事務部課長会議
期日 平成8年5月28日
場所 東京医科歯科大学
- 第1回附属図書館外国雑誌購入にかかる検討委員会
期日 平成8年5月30日
場所 附属図書館会議室
- 第2回年史編纂構成・項目等検討小委員会
期日 平成8年6月18日
場所 附属図書館会議室
- 第2回附属図書館機能強化検討小委員会
期日 平成8年6月20日
場所 附属図書館会議室
- 第2回附属図書館外国雑誌購入にかかる検討委員会
期日 平成8年6月27日
場所 附属図書館会議室
- 第43回国立大学図書館協議会総会
期日 平成8年7月2日～4日
場所 神奈川県民会館
- 第2回年史編纂委員会
期日 平成8年7月16日
場所 附属図書館会議室
- 第3回附属図書館商議会
期日 平成8年8月5日
場所 事務局中会議室
- 第1回書香編集委員会
期日 平成8年8月5日
場所 事務局中会議室
- 第3回年史編纂構成・項目等検討小委員会
期日 平成8年8月6日
場所 事務局中会議室
- 第3回附属図書館機能強化検討小委員会
期日 平成8年9月26日
場所 附属図書館長室

平成8年度附属図書館商議員名簿

(平成8年9月1日現在)

館	長	瀧	澤	弘	理	学	部	菅	谷	孝
人文学部	藤	本	幸	夫	理学部	高	安		紀	
人文学部	筒	井	洋	一	工学部	畠	山	豊	正	
教育学部	渡	邊		信	工学部	山	崎	登	志成	
教育学部	呉	羽		長	事務部長	高	砂		慶	
経済学部	芳	賀	健	一	情報管理課長	角	井	與	志雄	
経済学部	長	谷	部	宏	情報サービス課長	重	里	信	一	